平成 22 年 9 月 8 日

各 位

会 社 名 黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 間瀬 博行
(コード 8737 大証第2部)
問合せ先 執行役員管理本部長兼IR・広報部長兼財務部長 川中 雅浩
(TEL 03-6821-0606)

KKFGキャピタル(株)に対する破産手続開始の申立てに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会においてKKFGキャピタル株式会社（以下「KKFGキャピタル」という。）の破産手続開始の申立てを行うことを決議し、本日、大阪地方裁判所に正式に申立てが受理されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 破産手続開始の申立てについて

(1) 被申立人の概要

①商号	KKFGキャピタル株式会社
②本店所在地	大阪市中央区本町二丁目1番19号
③代表者	代表取締役 朝日山 勝
④資本金の額	1,000万円
⑤主な事業内容	資産運用業
⑥当社との関係	1,062,127千円の貸付金がございます。

(2) 申立人の概要

①商号	黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社
②本店所在地	東京都中央区日本橋一丁目16番3号
③代表者	代表取締役社長 間瀬 博行
④資本金の額	2,790,407,050円
⑤主な事業内容	子会社及び関連会社の経営管理

(3) 破産手続開始の申立ての内容

当社は、当社に対して1,062,127千円の債務を負っているKKFGキャピタルは債務超過かつ支払不能であると判断し、東京地方裁判所に、破産法第18条第1項に基づく破産手続開始を申し立てる「破産手続開始申立書」を提出いたしました。

2. 破産手続開始の申立てに至る経緯及び理由

当社は、KKFGキャピタルに対する1,062,127千円の債権の回収にあたり、あらゆる方策を講じて債権回収に努めてまいりましたが、KKFGキャピタルは平成22年3月期の時点で債務超過であり、今後、KKFGキャピタルの事業活動によって、かかる債務超過を解消することが望めないため、回収は不可能であると判断し、申立てを行うに至りました。

3. 被申立人に対する債権

1,062,127千円

4. 当社業績に及ぼす影響

当社のKKFGキャピタルに対する債権1,062,127千円は平成22年3月期において、貸倒引当金502,000千円をすでに引き当て済みであり、破産手続における配当を考慮すると、当社の今期業績予想に与える影響は軽微であると考えております。

5. 今後の予定

今後の経過及び当該申立ての進捗につきましては、引き続きお知らせしてまいります。重要な影響があった場合には、速やかに開示させていただきます。

以 上